

平成25年度（第57回）船員労働安全衛生月間期間中の取組について

○船員災害防止大会

船員災害防止大会では、労働安全や健康に関する講習、優良事業者の表彰、安全衛生に関する取組の紹介、救命器具等安全保護具の展示等を行います。

地区	日時	会場(会場名・住所)	記念講演
北海道	8月30日(金) 13:30～	釧路水産センター マリントボスくしろ	・船員災害の現状について 講演者:北海道運輸局 ・作業用救命衣の紹介について 講演者:船員災害防止推進会(日本船員(株)) ・船員法の改正について 講演者:北海道運輸局
		北海道釧路市浜町3-18	
東北	9月12日(木) 13:30～	マリゲート塩釜 3階マリールーム	・船舶事故ハザードマップの活用等について 講演者:運輸安全委員会事務局 仙台事務所
		宮城県塩釜市港町1-4-1	
関東	9月13日(金) 14:00～	横浜第2合同庁舎 共用第1会議室	・船舶事故のハザードマップ等について 講演者:運輸安全委員会事務局 横浜事務所
		神奈川県横浜市中区北仲通5-57	
北陸 信越	9月9日(月) 13:30～	佐渡汽船株式会社 4階会議室	・特別講演 講演者:新潟市保健所 ・安全講習 講演者:北陸信越運輸局
		新潟県新潟市中央区万代島9-1	
中部	9月17日(火) 13:30～	焼津漁業協同組合新屋市場 2F会議室	・南海トラフについての留意事項について
		静岡県焼津市新屋438-10	
近畿	8月29日(木) 15:00～	近畿運輸局 海技試験室	・船舶事故ハザードマップについて 講演者:運輸安全委員会 事故調査調整官 川村勝幸氏
		大阪府大阪市中央区大手前四丁目	
神戸	9月2日(月) 14:00～	和歌山北港湾労働者福祉センター	・船舶事故防止のための航行安全対策について 講演者:和歌山海上保安部
		和歌山県和歌山市松江中3-544-5	
中国	9月2日(月) 13:30～	神戸第2地方合同庁舎 本館1階第1会議室	・メンタルヘルスの実践～いつやるの？今でしょ！じゃあどうやるの？～
		兵庫県神戸市中央区波止場町1番1号	
中国	9月13日(金) 13:30～	姫路ポートセンター5階 会議室	・事故調査事例から見た海難事故防止
		兵庫県姫路市飾磨区須加294番地	
	9月13日(金) 14:00～	広島市南消防署水上出張所	・安全は貴方の心の中にある 講演者:株式会社広島ショッピング 代表取締役 旗手安夫氏
		広島県広島市南区宇品海岸2丁目23	
	9月11日(水) 13:30～	尾道市因島中央駐車場 多目的ホール	・「航行安全への取組み」～新しい航行援助方法の可能性について～ 講演者:弓削商船高等専門学校 商船学科教授 高岡 俊輔氏
		広島県尾道市因島土生町1899-31	
9月20日(金) 13:30～	岡山ふれあいセンター	・船舶災害の防止について 講演者:玉野海上保安部 ・心肺蘇生法について 講演者:岡山市中消防署	
9月25日(水) 13:30～	徳山海陸運送株式会社 ハーバープラザC棟4階	・東日本大震災遭遇、社船「硯海丸」の対応について 講演者:第一中央内航株式会社 顧問 上塚 良和氏	
9月25日(水) 13:30～	山口県周南市徳山港町2-6		
四国	9月10日(火) 9:00～	境港商工会議所 3階 大ホール	・考えてみよう あなたの健康「肝心」なこと 講演者:境港市福祉保健部 子育て健康推進課 保健師
		鳥取県境港市上道町3002	
九州	9月10日(火) 13:30～	高松センタービル	・船舶事故ハザードマップの活用例及び船員死傷事故等の事例について 講演者:運輸安全委員会事務局広島事務所
		香川県高松市寿町2-4-20	
九州	9月10日(火) 13:30～	ホテルセンターザ博多3F「花筐の間」	・海難事故解析から見た事故防止対策 講演者:独立行政法人海上技術安全研究所 工学博士 田村 氏
		福岡県福岡市博多区博多駅中央街4-23	・マルエーフェリー株式会社の安全管理体制の再構築について 講演者:マルエーフェリー(株)執行役員 運航管理者 泉 氏
沖縄	9月2日(月) 14:00～	沖縄県水産会館	・船舶事故ハザードマップ、運輸安全委員会の調査事故事例紹介 講演者:運輸安全委員会事務局 那覇事務所
		沖縄県那覇市前島3-25-39	

今年は、塩竈、横浜、大阪、高松、那覇で運輸安全委員会による「船舶事故ハザードマップ」に関する講演を行います。

○安全衛生に関する訪船指導の実施

月間期間中に、各地の港に停泊している船舶に訪船し、安全・衛生面での指導を行います。
また、ILO海上労働条約批准に伴う船員法改正に関する制度について、周知指導を行います。

○生存対策講習会（サバイバルトレーニング）の開催

海難発生時の非常時に備えて、ライフ・ラフトを主とした救命設備の正しい操作方法や遭難船舶からの安全な脱出方法、また救難信号類や非常用位置指示無線標識装置（EPIRB）等の確実な作動の確保及び誤発射の防止を含めた、生存技術知識の向上を図ることにより、船員の遭難による死亡災害事故を未然に防止することを目的とした、船員災害防止協会等主催による生存対策講習会（サバイバルトレーニング）を実施します。

お問い合わせは、船員災害防止協会（03-3263-0918）まで。

○無料健康相談の実施

（一社）日本海員掖済会、（一財）船員保険会、地方運輸局長が指定した医師等の協力を得て、全国各地で無料の健康相談所を開設するとともに、訪船による無料の健康相談を行います。

※詳細については、海事局ホームページ（<http://www.mlit.go.jp/maritime/index.html>）及び船員災害防止協会ホームページ（<http://www.sensaibo.or.jp/gekkan.html>）をご覧ください。